

❖ 評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断	知識・理解
スポーツの多様性について、 ・資料を見たり、自分たちの生活を振り返ったりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 ・課題の解決に向けての話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。	スポーツの多様性について、 ・資料などで調べたことを基に課題や解決の方法を見つけたり、選んだりするなどして、説明している。 ・学習したことを自分たちの生活や事例などと比較したり、関係を見つけたりするなどして、筋道を立てて説明している。	以下のことについて、理解したことを言ったり、書き出したりしている。 ・スポーツの必要性和楽しさ ・スポーツへの多様な関わり方 ・スポーツの学び方

❖ 単元と評価の計画

関：関心・意欲・態度 思：思考・判断 知：知識・理解  
 ◎：該当する観点 ○：関連する観点

時間 (教科書ページ)	学習内容・目標	評価規準と評価方法例 (ノート：ノート、ワークシートなどへの記述)	評価の観点		
			関	思	知
第1時 (p.134~135)	1 スポーツの始まりと発展 ・スポーツの始まりや発展について理解する。 ・スポーツの楽しさや必要性について考える。	・スポーツはどのようにして生まれ、発展してきたのかについて理解している。【ノート、発言】 ・スポーツの必要性や楽しさについて、自分自身の生活を振り返りながら考えている。【ノート、発言】 ・スポーツは時代や社会背景によって捉え方が変わり、現在ではそれらを行うことが基本的な権利として捉えられていることを理解している。【ノート】 ・スポーツの必要性や楽しさに関心を持ち、進んでスポーツを行おうとしている。【ノート、発言】	○	○	◎
第2時 (p.136~137)	2 スポーツへの多様な関わり方 ・スポーツへのさまざまな関わり方について理解する。 ・スポーツへのこれからの関わり方について考える。	・スポーツには「行うこと」「見ること」「支えること」「調べること」といったさまざまな関わり方があることを知るとともに、それぞれの関わり方の特徴や楽しさを理解している。【ノート、発言】 ・自分がスポーツにどのように関わっているか、今後どのように関わっていきたいかについて考えている。【ノート、発言】 ・今後、スポーツに関わっていくことについて、実践への意欲を持っている。【発言、観察】	◎	○	◎
第3時 (p.138~139)	3 スポーツの学び方 ・スポーツの学び方について理解する。 ・具体的な場面を想定してスポーツの学び方について考える。	・スポーツには、領域や種目に特有の技術や戦術、表現の仕方があり、その学び方には一定の方法があること、それらは長い時間をかけて多くの人々の手によってつくられてきたことを理解している。【ノート】 ・技術や戦術、表現の仕方を身に付けるための練習の仕方の工夫を考えている。【ノート、発言】 ・さまざまなスポーツの練習の仕方などに関心を持ち、意欲的に取り組もうとしている。【発言、観察】	◎	◎	◎